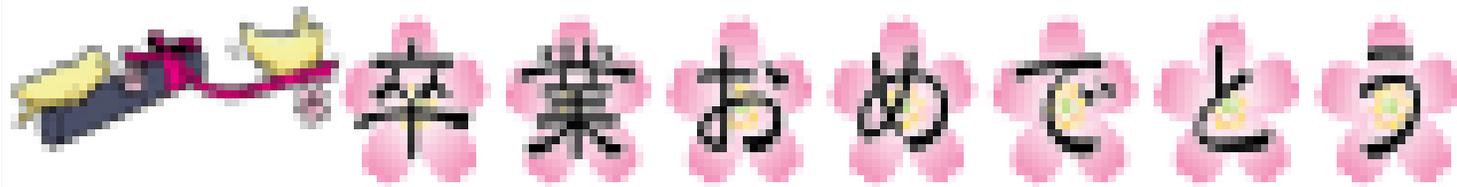


平成28年度 第43回生



今年、男子2名、女子2名、計4名の卒業生を送り出すことになりました。
3年間よく学び、頑張ってきました。4名の今後の活躍に期待します！

卒業生の言葉

下原 篤希



長いようで短かった三年間。振り返ると色々なことがありました。思い出もたくさんできました。一年時は、修学旅行に行きました。電車、飛行機で移動。

何から何まで自分達で計画していきました。二年時は、最初で最後の文化祭。書道パフォーマンスでは、夕方遅くまで皆で残り、練習しました。学年発表では恵太くんと歌いました。マラソンビデオにも挑戦しました。三年時は、運動会で団長を務めました。最初は不安だけでしたが、周りにも助けをもらい乗り越えることができました。三年間通しての思い出は持久走大会です。一年経つ毎に早いタイムでゴールできました。完走できたことが嬉しかったです。三年間で学んだことを社会に出ても忘れずにがんばっていきたいと思います。卒業してからも顔を出しに来たいと思っています。三年間ありがとうございました。

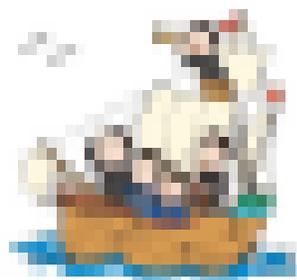
土屋 恵太



私は、分校で三年間過ごしてたくさんの思い出を創ることができました。今思うとあっという間の三年間でした。保小中高合同大運動会・五文祭・修学旅行・長距離走大会など、本当に多くの行事がありました。辛いことや投げ出したくなることもありましたが、振り返ってみるとどれもいい思い出として残っています。また、各行事が成功できたのは、生徒の力だけでなく先生方や保護者・地域の方々の支えがあってこそだと思います。本当にありがとうございました。さて、後輩の皆さん、一・二年間本当にありがとう！今度は君たちが分校を引っ張っていく番です。少人数な分、大変なことも多いけど、新三年生はリーダーとして、新二年生はサポーターとして頑張ってください。将来悔いが残らないように残りの学校生活を楽しんでください！！本当に三年間ありがとうございました。

何から何まで自分達で計画していきました。二年時は、最初で最後の文化祭。書道パフォーマンスでは、夕方遅くまで皆で残り、練習しました。学年発表では恵太くんと歌いました。マラソンビデオにも挑戦しました。三年時は、運動会で団長を務めました。最初は不安だけでしたが、周りにも助けをもらい乗り越えることができました。三年間通しての思い出は持久走大会です。一年経つ毎に早いタイムでゴールできました。完走できたことが嬉しかったです。三年間で学んだことを社会に出ても忘れずにがんばっていきたいと思います。卒業してからも顔を出しに来たいと思っています。三年間ありがとうございました。

卒業特別号
平成29年3月
編集発行
熊本県立人吉高等学校
五木分校



足立 好



あっという間の三年間。たくさんの人に支えられ、楽しく有意義な高校生活を送ることができました。授業では私たちの納得のいくまでご指導下さった先生方。課外授業ではマンツーマンで指導していただき、無事に公務員試験に合格することができました。また、一・二年生の後輩とはたくさんの思い出ができました。運動会や五文祭、クラスマッチなど思い返すと笑ってしまう思い出ばかりです。一年生は、二年生のサポートをしながら、来年度入学してください。また、二年生はいよいよ将来を決める人生の岐路に立ちます。決して悔いのないようにしてください。応援しています。そして、これまで育ててくれた両親には感謝してもしきれません。これからは自分の力で一步一步成長していく姿を見守ってください。本当にありがとうございました。

私は、この分校に来て三年が経ちました。入学した当時は、知り合いも少なく三年間通うことができるか心配でした。ですが、先輩や先生方、同級生のおかげで無事通うことができました。分校は、他の高校や出身中学よりも人数が少なく、少しびっくりしました。しかし、少人数の学校だからこそ、授業中にたくさん質問できるし、わかりやすくとても楽しく授業を受けられました。分校での思い出は、保育所から高校までの合同運動会と文化祭です。運動会は四校種一緒にやるのは初めてだったけど、とても楽しく、なかでもカラーガードが成功したことがうれしかったです。文化祭は二年時の一度だけでしたが、クラス発表の男女に分かれて歌合戦をして盛り上がったことがいい思い出です。在校生へ。これから後輩が入ってきます。先輩として後輩や五木分校を引っ張って立派な学校にしてください。先生方へ。今まで三年間楽しい授業や色んな相談色んなことを教えてくださってありがとうございました。先生方のおかげで毎日楽しく学校に通うことができました。本当にありがとうございました。

椎葉 真里奈



私は、この分校に来て三年が経ちました。入学した当時は、知り合いも少なく三年間通うことができるか心配でした。ですが、先輩や先生方、同級生のおかげで無事通うことができました。分校は、他の高校や出身中学よりも人数が少なく、少しびっくりしました。しかし、少人数の学校だからこそ、授業中にたくさん質問できるし、わかりやすくとても楽しく授業を受けられました。分校での思い出は、保育所から高校までの合同運動会と文化祭です。運動会は四校種一緒にやるのは初めてだったけど、とても楽しく、なかでもカラーガードが成功したことがうれしかったです。文化祭は二年時の一度だけでしたが、クラス発表の男女に分かれて歌合戦をして盛り上がったことがいい思い出です。在校生へ。これから後輩が入ってきます。先輩として後輩や五木分校を引っ張って立派な学校にしてください。先生方へ。今まで三年間楽しい授業や色んな相談色んなことを教えてくださってありがとうございました。先生方のおかげで毎日楽しく学校に通うことができました。本当にありがとうございました。

私は、この分校に来て三年が経ちました。入学した当時は、知り合いも少なく三年間通うことができるか心配でした。ですが、先輩や先生方、同級生のおかげで無事通うことができました。分校は、他の高校や出身中学よりも人数が少なく、少しびっくりしました。しかし、少人数の学校だからこそ、授業中にたくさん質問できるし、わかりやすくとても楽しく授業を受けられました。分校での思い出は、保育所から高校までの合同運動会と文化祭です。運動会は四校種一緒にやるのは初めてだったけど、とても楽しく、なかでもカラーガードが成功したことがうれしかったです。文化祭は二年時の一度だけでしたが、クラス発表の男女に分かれて歌合戦をして盛り上がったことがいい思い出です。在校生へ。これから後輩が入ってきます。先輩として後輩や五木分校を引っ張って立派な学校にしてください。先生方へ。今まで三年間楽しい授業や色んな相談色んなことを教えてくださってありがとうございました。先生方のおかげで毎日楽しく学校に通うことができました。本当にありがとうございました。

「主体的に行動する人に」

校長 深水 裕一

卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。三年間の高校生活を振り返ると、その感慨もひとしおのことと思えます。皆さん一人ひとりが、五木分校での貴重な経験を自分の財産として、これからさらに活躍されることを心より願っています。皆さんは分校でかけがえのない友と出会い、そして尊敬できる先生にも出会ったと思います。人間関係は一生の宝物です。これまでの関係を温めつつも、新天地でも礼節をわきまえ、勤労に励み、進取の精神で新たな人間関係を築いてください。

卒業に当たり、私からメッセージを贈ります。それは「主体的に行動する人になって欲しい」ということです。すなわち、人から指示されなくても、自分で状況を判断し、自らの責任で最も効果的な行動が取れる人になって欲しいと思います。皆さんは、自分自身が「レアカード」となり、人工知能（AI）がますます活躍するこれからの社会を生き抜かねばならないのです。夢の実現のために自分自身で未来を切り拓き、後悔のない人生を送ってください。最後になりましたが、卒業後も同窓生の一員として、いつでも分校を愛し、後輩たちにエールを送り続けてください。皆さんの健康を祈ります。

「仲間とともに自分らしく主体的に」

副校長 永濱 秀明

卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。また、これまでもお子様を支え続けられてこられました保護者の皆様にはお礼の門出を心より喜び申し上げますとともに、分校教育に、御理解と御協力をいただきましたことに深く感謝申し上げます。さて、皆さんは四人という少ない人数でしたが、互いに協力し合い、支え合いながら、毎日を通し、分校の良い雰囲気作りをいつもリードしてきたと思います。中でも、皆さんとの一番の思い出は修学旅行です。併せて数名という人数で一人あたりの経費が高騰したために、それまでのスキー研修を取りやめ、しかも貸し切りバスを使わずにすべて公共交通機関を使っての修学旅行となりました。皆さんは、自主研修の見学地について、細かく調べ、行く先と行程を決めてくれました。そして、当日は、皆さんが中心となって、さながら添乗員のように旅行団を案内しました。分校にとって初めてのスタイルでしたが、事前の準備から当日の行動まで、皆さんが主体的に取り組んでくれたおかげで、修学旅行は大成功に終わることができました。そのときのノウハウが生かされ、今年の修学旅行の成功にもつながりました。私は、そのことをたいへんうれしく思っています。

いよいよ卒業すると、皆さんは新しい世界で、新しい仲間と社会生活を送ることになります。最初はいろいろな事に戸惑いもあると思いますが、自分らしさを失わずに何事にも主体的に頑張ってください。皆さんの活躍を祈っています。

「待つこと」

教頭 山本 誠一

下原篤希君、土屋恵太君、足立好さん、椎葉真里奈さん（名簿順）、卒業おめでとう。三年間の五木分校での生活を終え、今、どんな気持ちでしょうか。楽しかったことを思い出していますか。辛かったことを思い出していますか。拳を握りしめたことを思い出していますか。それとも全ての思い出が今日の光のように輝きを放ち、まぶしくて瞳を閉じてしまっているのか。

君たちはよく頑張った。本当に素晴らしい。心から祝福したい。君たちが五木分校からたくさんのお話を学んだように、私も君たちからたくさんのお話を学んだ。ありがとう。三年間君たちを支えてくれた家族の方に感謝してほしい。といるところを言われるかもしれない。「わかってはいます」と君たちは言うだろう。でも、本当に感謝してほしい。感謝することでも君たちは幸せになり、美しくなる。君たちの前途は明るい。素晴らしい未来が待っている。そして私たちが君たちが分校に遊びに来てくれることを待っています。もう一度言わせてほしい。「卒業おめでとう」

「旅立ち」

主任事務長 宮原 和喜

卒業おめでとう。分校での三年間は、どうだったでしょうか。楽しいことばかりではなかったかもしれないね。「今日は行きたくない」と思われた日々があつたかもしれない。でも、そこをぐっと堪えて通学されました。その頑張った成果が、本日の晴れの卒業へとつながりました。私は、普段は本校にいます。行事の時に分校に行きますが、温かいものをいつも感じています。緑豊かな環境やきれいな校舎はもろもろのこと、先生方や生徒諸君が何事にも一生懸命に行う姿、みんなで一致団結する姿、一人一人が活躍する姿、本当に素晴らしい教育環境のもとで、皆さんは三年間過ごされたのだと思います。

今日からは、皆さんは、それぞれの道を歩みます。頑張る日々の方が多いかもしれませんが、その時は、分校で学んだことを思い出してください。きっと、力が湧いてきます。そして、今日は、お父さん、お母さんへ「ありがとう」の一言をお願いいたします。皆さんのこれからの活躍を祈念いたします。

「送る言葉」

竹永 大（三年担任・保健体育）

卒業おめでとう！ たった一度きりの人生、悔いなく楽しんでください。精一杯働いたら、精一杯遊びましょう。何事もバランスが大切です。あ、と、たぶん、これからきつと、様々な大きな壁や、山や、海や、そのような乗り越えることが困難なものに出会う時がきます。そういう困難を乗り越えられる人って天才でも、偉人でも、ましてや真面目な努力家でもないんです。「じゃあ、どんな人だよって」。その答えは「困難を乗り越えよう」と決めた人です。ちよつと躊躇したり、今は止めようかなって敬遠したりしても良いと思います。ただ、「やる」と決めたら徹底的にやるう！ しない後悔より、失敗覚悟のチャレンジ！ 安心してくだされい、分校職員はそんな君たちをずっと応援しています！

「生きる限りの勉強だ！」

梅口 秀典（三年副担任・理科）

御卒業おめでとう。全員の地元での就職が内定し、早い人は三月から勤め始めるといいます。また一歩、自立して生活できる大人に近づいたと言えるでしょう。さて、一月に高校生最後の学年末考査を終え、もう試験を受けることはないし安心していると思います。しかし、社会人になっても勉強は必要です。まず、全員自動車普通免許の学科試験（合格ラインは九割）を受けるはず。また、それぞれの職場で必要なスキル（資格や技能、業務に身動するの勉強も）は必要です。資格試験ならテキストがありますが、教科書もなければノートのいらぬものもありません。目に見える形での試験はなくても、一生勉強は必要だということです。自分自身をスキルアップしていくことで、仕事に対する充実感も得られますし、経済的にも安定します。「生きる限りの限りの勉強だ！」ということ肝に銘じて、生きていってください。

桂山 美沙代（国語）

三年生の皆さん、卒業おめでとう。いつも一生懸命で、お互いに切磋琢磨し合っていた三年生。そんな皆さんに贈りたいのは、いつか授業で話した「優秀な人間は環境に不満を言わない（by 林修）」という言葉です。これが社会に出て、不満を言いたくなることもあるかもしれませんが、しかし、そういう時こそ「自分は優秀な人間だ」と胸を張り、冷静に問題解決に向けて行動して下さい。皆さんの活躍を祈念します。

高村 幹人（地理・公民）

自分の力を信じて各々の道を切り拓き、前に進んで欲しいと心から願っています。追伸：ダゴ汁は、二日前に連絡すれば準備できます。

北崎 仁（数学）

これから社会人として、様々な苦労や困難があるかもしれませんが、明るく元気にそれぞれの道を歩いて行ってください。それと健康第一に過ごして下さい。私も、努力します。卒業、おめでとう。と、と、と。

西岡 泰伸（英語）

卒業おめでとう。皆さんは、最初から四人という少ない人数で入学してきましたが、一年生の時から何事にも一生懸命に取り組んでくれる頼もしい学年でした。お陰様で、授業でも進路指導の面でもこちらの方が安心してやることができました。これからも、全員が地元に残って活躍することになりますが、体に気をつけて、明るく前へ進み続けて下さい。

佐藤 喜美（国語・芸術）

卒業おめでとう。皆さんとは様々な場面面で関わりあう事が多く、沢山の時間を共に過ごしたように感じます。教室から笑いが絶えず、いつも一生懸命で五木分校を引っ張っていかれた四人。二年生の五文祭でやった書道パフォーマンス完璧だったね！ 本当によくやったね！ 色々な事に恐れずチャレンジできる君たちを誇りに思います。そしてこれからもその気持ちを持ち続け、前を向いて未来へ突き進んで行ってください。「胸を張れ！」

上田みな子（家庭）

卒業おめでとう。みなさんの明るい雰囲気のおかげで、週に一度の五木分校での授業がとても楽しかったです。何事も体が資本です。特に食生活には十分に気を付けて、新天地でも頑張ってください。今後の活躍を心から願っています。

永川 奈々（養護教諭）

卒業おめでとう。この高校生活の中で皆さんが出会った友人や皆さんを支えてくれた人々との絆、たくさんの思い出や学んだことを胸に新しい世界に羽ばたいて行ってください！ 自分を大切に、何事にも全力で前向きに！

高橋 遼（事務）

三年生の皆さん、卒業おめでとう。一年間皆さんの姿を見てきましたが、行事、勉強や部活に、一生懸命取り組む姿はとてたくましく、そしてかっこよかったです。一緒に体育の授業でサッカーやテニスボール、テニスでできて楽しかったです。四月から社会人、五木分校での学校生活の経験を活かし一人一人が輝いてくれることを期待しています。

井元 恵美（技術）

三年生の皆さん、卒業おめでとう。一月半ばかりの勤務で皆さんと中々お話しできなかったのですが、会った時はいつもハキハキとした挨拶をしてくれてとても嬉しかったです。春からは新しい生活が始まり、今までと環境が変わるので慣れるまで大変だと思います。大変さもありますが、その中から「やりがい」や「楽しさ」を見つけ自分自身の糧として下さい。充実した新生活になるよう願っています。

Blain Cox (ALT)

Atsuki, Keita, Konomi, and Marina:

You have impressed me many times with how smart and kind you all are, both in English class and outside of the classroom. I always had fun in your class and I will miss teaching you.

I know that you will go far in life. Never give up on what you want and make your dreams come true!

篤希、恵太、好、真里奈へ

英語の授業や教室の外でも、君たちの賢さや優しさには何度も感心させられました。授業はいつも楽しかったので、みんなに教えられなくなるのが寂しいです。これからの人生には、大きな可能性があります。決してあきらめることなく、夢を実現させて下さい。